

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	社会福祉法人ゆきすみ福祉会 (仮)	階数	地上4F
建設地	埼玉県春日部市	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	185 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2024年2月1日
敷地面積	7,796 m ²	作成者	株式会社奥野設計
建築面積	1,597 m ²	確認日	2024年2月1日
延床面積	4,979 m ²	確認者	株式会社奥野設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	居心地のよい室内環境と、緑の多い敷地内環境を計画することで、利用者のアメニティ向上に寄与した。	その他 特になし
Q1 室内環境	内装材料のほぼ全面にF☆☆☆☆を採用し、さらにVOCの含有量の少ない建築材料を使用するよう努めた。	Q3 室外環境 (敷地内) 緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。
LR1 エネルギー	断熱材を強化し、建物の熱負荷抑制に考慮した。	LR3 敷地外環境 屋外広告物照明を行わないことにより、光害の抑制に努めた。
Q2 サービス性能	耐久性の高い材料を選定し、更新間隔が長くなるよう配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	自動水栓、節水型便器を採用し、水資源の保護に配慮した。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE-建築(新築)2016年版
社会福祉法人ゆきすみ福祉会(仮称)特別養護老人ホーム 煌めきの丘新築工事

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質										3.1
Q1 室内環境							0.40		-	3.6
1 音環境						2.6	0.15	2.6	1.00	2.6
1.1 室内騒音レベル						3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音						3.0	0.40	3.0	0.40	
1 開口部遮音性能						3.0	0.40	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能						3.0	0.60	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						-	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						-	-	3.0	0.20	
1.3 吸音						1.0	0.20	1.0	0.20	
2 温熱環境						3.0	0.35	3.0	1.00	3.0
2.1 室温制御						3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室温						3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能						3.0	0.25	3.0	0.43	
3 ゾーン別制御性						3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御						3.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式						3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境						4.2	0.25	4.1	1.00	4.2
3.1 昼光利用						4.6	0.30	4.2	0.30	
1 昼光率		共用部分2.5%以上、病室部分1.25%以上				5.0	0.60	5.0	0.60	
2 方位別開口						-	-	-	-	
3 昼光利用設備		光庭を設置				4.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策						4.0	0.30	4.0	0.30	
1 昼光制御		共用部分はブラインドと庇、病室部分はカーテンと庇にて制御				4.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度						3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		共用部分はタイマー制御可能、病室は各個室リモコンにて制御可能				5.0	0.25	5.0	0.25	
4 空気質環境						4.4	0.25	4.5	1.00	4.4
4.1 発生源対策						5.0	0.50	5.0	0.63	
1 化学汚染物質		VOCの含有量の少ない建築材料を使用				5.0	1.00	5.0	1.00	
4.2 換気						3.0	0.30	3.6	0.38	
1 換気量						3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能		室面積の1/10以上の自然換気有効開口面積を確保				-	-	5.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮						3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理						5.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視						-	-	-	-	
2 喫煙の制御		建物内全面禁煙				5.0	1.00	-	-	
Q2 サービス性能						-	0.30	-	-	3.0
1 機能性						2.7	0.40	4.0	1.00	3.0
1.1 機能性・使いやすさ						3.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性		個室10㎡/床以上				-	-	5.0	1.00	
2 高度情報通信設備対応						3.0	1.00	-	-	
3 バリアフリー計画						1.0	0.30	2.5	0.40	
1.2 心理性・快適性						-	-	4.0	0.50	
1 広さ感・景観		天井高2.5m以上				-	-	-	-	
2 リフレッシュスペース						1.0	1.00	1.0	0.50	
3 内装計画						4.0	0.30	-	-	
1.3 維持管理						4.0	0.50	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		内装に維持管理のしやすい建材を採用				4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		掃除用流しやコンセントの設置など、清掃環境を整備				4.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性						3.3	0.30	-	-	3.3
2.1 耐震・免震・制震・制振						3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)						3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能						3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数						3.9	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数						3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		ALC版:40年				5.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		床:ビニル床シート(20年)、壁:ビニルクロス(20年)、天井:ビニルクロス(30年)				5.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		高湿系排気ダクトにガルバリウムダクトを採用				4.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		給水(PEP):B、給湯(SUS):C、排水(VP):B、Eは不使用				5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔						2.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性						3.4	0.20	-	-	
1 空調・換気設備						3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備		節水型器具、浄化槽、受水槽に給水栓を設置				5.0	0.20	-	-	
3 電気設備						3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法						3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備						3.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			2.9	0.30	2.5	1.00	2.8
3.1 空間のゆとり			2.8	0.30	2.0	0.50	
1	階高のゆとり		2.0	0.60	2.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ	0.1以上0.3未満	4.0	0.40	2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40		-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20		-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.7
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30		-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50		-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	2.9
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	2.9
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI _m =0.81	4.9	0.20		-	4.9
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10		-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEI _m] = 0.98	2.1	0.50		-	2.1
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00		-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50		-	
集合住宅の評価				-		-	
4.1	モニタリング			-		-	
4.2	運用管理体制			-		-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.9
1 水資源保護			3.4	0.20		-	3.4
1.1 節水		自動水栓、擬音装置を設置	4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.8	0.60		-	2.8
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		-	1.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体と仕上材が容易に分別可能	5.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20		-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70		-	
1	消火剤		-	-		-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50		-	
3	冷媒		3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.9
1 地球温暖化への配慮			3.0	0.33		-	3.0
2 地域環境への配慮			2.8	0.33		-	2.8
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.5	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25		-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33		-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1	騒音		3.0	1.00		-	
2	振動		-	-		-	
3	悪臭		-	-		-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40		-	
1	風害の抑制		3.0	0.70		-	
2	砂塵の抑制		1.0	-		-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70		-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	

CASBEE埼玉県

重点項目シート

■使用評価ソフトバージョン

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	社会福祉法人ゆきすみ福祉会 (BEE	1.0	BEEランク	★★★
------	--------------------	-----	--------	-----

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア		緑の保全・創出のスコア		
3.0	+	2.6	=	5.6 
重点項目の各スコアの合計点				
がらんぼろう 6.0未満 	良い 6.0以上  	非常によい 6.8以上   	すばらしい 8.0以上    	

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減		スコア平均	3.0
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
LR3 敷地外環境対策	1. 地球温暖化への配慮	スコア	3.0
<配慮した内容を記述> 高効率空調機、LED照明を採用することにより、設備システムの高効率化に努めた。			
(2) 緑の保全・創出		スコア平均	2.6
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
Q3 室外環境(敷地内)	1. 生物環境の保全と創出	スコア	2.0
Q3 室外環境(敷地内)	3. 2 敷地内温熱環境の向上	スコア	3.0
LR3 敷地外環境	2. 2 温熱環境悪化の改善	スコア	3.0
<配慮した内容を記述> 緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。			

 : 入力欄